

# 脳振盪報告書（兼脳損傷等報告書）〔□脳振盪 □脳振盪の疑い □脳損傷 □急性硬膜下血腫〕

該当する頭部外傷に✓を入れて下さい。重複しても構いません。  
この報告書の脳損傷とは CT/MRI 等の画像によって診断される骨や脳の外傷とします。例として、急性硬膜外血腫、脳挫傷、外傷性くも膜下出血、頭蓋骨骨折等であり、単なる頭皮の傷は含みません。以下に医師から知られた診断名を記入して下さい。

脳損傷等の診断名 ( ) ) 連絡を取りやすい連絡先（電話やメール）

報告日 西暦 年 月 日

報告者氏名

□チーム責任者 □チームドクター □チームトレーナー  
□チーム SA □マッチドクター □レフリー

受傷者（選択肢があるものには✓をつける）

氏名 フリガナ	生年月日 西暦 年 月 日	年齢 歳
	□男 □女	
チーム名	□15人制 □7人制 □その他( )	ポジション( )
カテゴリ □スクール □中学 □高校 □高専 □大学 □社会人(含む LEAGUE ONE) □クラブ □その他( )	在籍する学校の学年	
所属都道府県協会		

受傷の状況（選択肢があるものには✓をつける）

受傷日 西暦 年 月 日	場所	□ 試合
受傷時のプレー □タックルをした □タックルをされた □ラック・モール □不意の衝突 □スクラム □不明 □その他( )		□ 練習試合 □ 練習
頭部打撲の対象 相手選手の(□膝 □腰 □頭 □その他) □味方選手 □不明 □その他 □頭部に衝撃を受けた後ピッチにも頭部をぶつけた □逆ヘッドタックルだった (該当すれば✓を入れる 複数可)		

受傷時の症状（当てはまる症状に✓をつける。複数回答可） **※SCAT での症状の確認および記録を推奨**

□A 意識消失/意識消失の疑い □B けいれん発作 □C 硬直姿勢 □D 立ち上がりがれない/バランスが悪い □E 混乱している  
□F ぼーっとしている/表情が乏しい/うつろな表情 □G 見当識がない(場所や時間がわからなくなる) □H 行動が変わった  
(感情的になる/いらだつ) □I 健忘(思い出せない) □J 頭痛 □K マドックの質問に不正解 □L その他( )

受傷時の処置(応急処置の内容を書き入れる)

大切な事柄

この報告書は見舞金制度の『傷害報告書1（見舞金請求書）』とは異なります。見舞金に関わる場合は別途、『傷害報告書1（見舞金請求書）』を提出して下さい。また、下記に示す重症傷害に該当する場合は、本報告書及び『傷害報告書1（見舞金請求書）』とは別に、『重症傷害報告書』を提出して下さい。

本報告書は個人非特定のもと日本ラグビーフットボール協会の安全対策のための資料として使用されます。

脳損傷や急性硬膜下血腫では、臨床経過の報告や CT/MRI 画像の提出を依頼することがあります。

本報告書の提出はラグビー競技への復帰を閉ざすのものではありません。提出へのご協力をお願い致します。

重症傷害報告書を提出する必要がある外傷

- 1 頭蓋骨骨折の有無に関係なく 24 時間以上の意識喪失を伴う障害 2 四肢の麻痺を伴う脊髄損傷 3 死亡  
4 開頭および脊椎の手術を要したもの 5 胸・腹部臓器で手術を要したもの 6 1～5 のほか診断書で重症と思われるもの  
(6について、緊急手術を要する傷害、長期入院を要する傷害等、重傷と思われる傷害をさす)